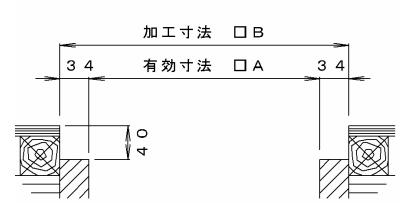
## カネソウ フロアーハッチ

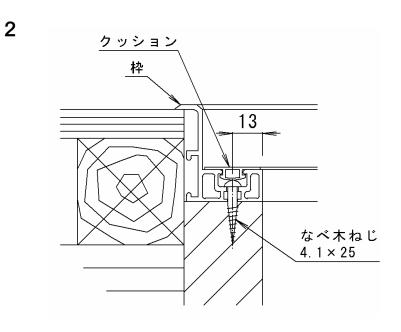
## 快適をかたちに

**MOFE** 木下地用 施工手順 (コンクリート下地用は別紙をご覧ください) 作業は軍手等を着用して行ってください。

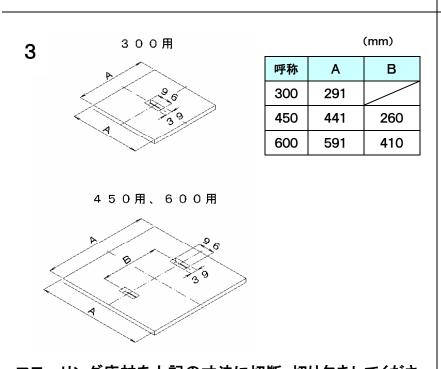




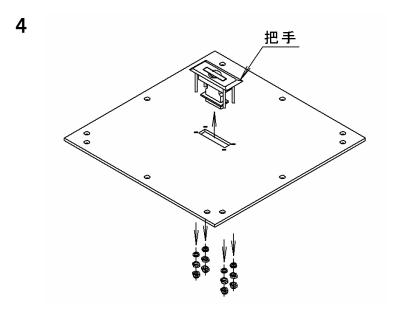
上図に従い、床面開口部を仕上げてください。



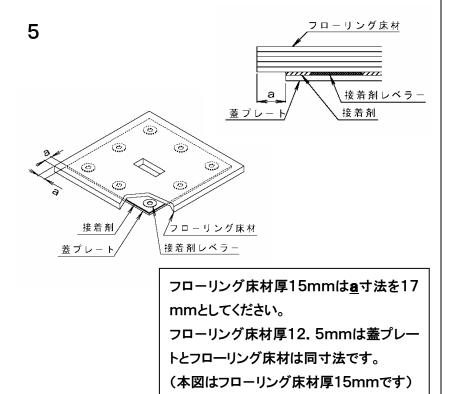
1. の床面開口部に枠をセットし、木ねじで固定してください。その後クッションを はめ込んでください。



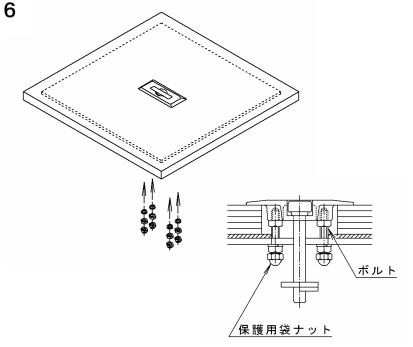
フローリング床材を上記の寸法に切断・切り欠きしてくださ い。



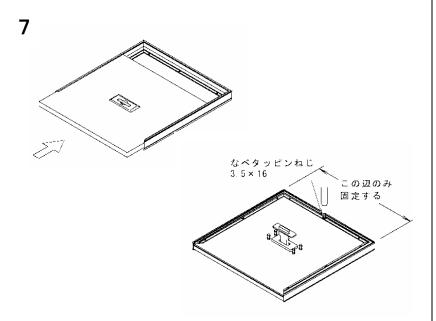
把手を蓋プレートから外します。 スパナ[M4用、呼び7(付属)]をご使用ください。



蓋プレートにフローリング床材を接着剤で固定します。 この時、接着剤レベラーを蓋プレートに均等に置き、レベラーと同じ高さまで接着剤を塗布してください。



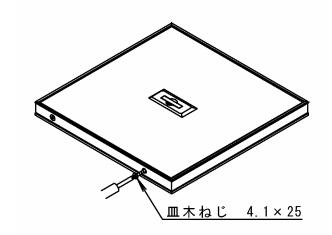
4. で外した把手を蓋プレートに取り付けてください。 床材傷つき防止のため「保護用袋ナット」も忘れずに取り 付けてください。



6. で組み立てた蓋プレートを3辺の蓋フレームに挿入してください。 挿入後、蓋裏側からなベタッピンねじで図に示す辺のみを固定してく ださい。

呼称300は1ヶ所、呼称450・600は2ヶ所(辺の中心側)です。

8

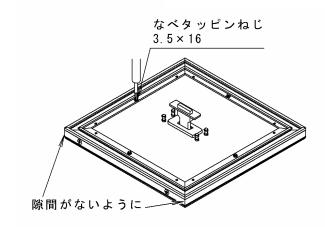


蓋フレーム1辺を皿木ねじ(2本)で3辺と<u>目地を合わせて</u>側面の ねじ穴で固定してください。

<u>注)皿木ねじは力いっぱい締め付けないでください。蓋フレーム</u> が変形する恐れがあります。

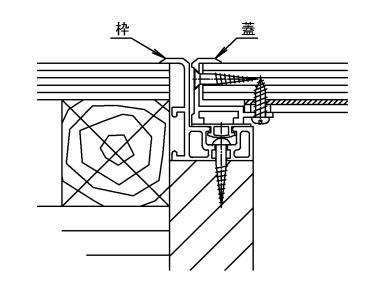
9

呼称	なベタッピンねじ の数量
300	4本
450-600	8本



蓋裏側から7. で固定した以外の3辺の蓋フレームをなべタッピン ねじで床材と固定してください。蓋フレーム1辺と蓋フレーム3辺の 突き合わせ部に隙間がないように固定してください。

10



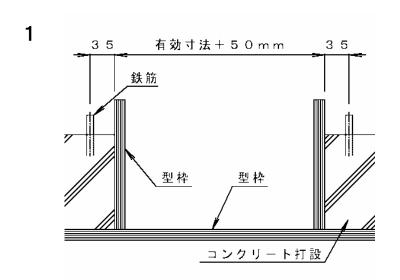
蓋を枠にセットし施工完了です。

## カネソウ フロアーハッチ

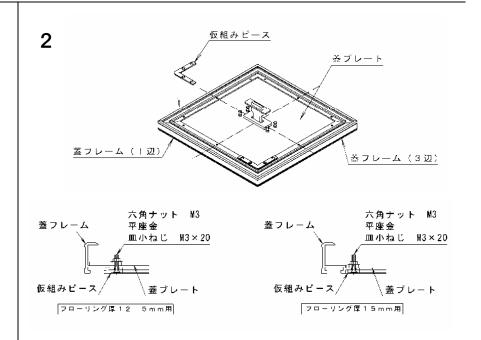
## MOFE コンクリート下地用 施工手順 (木下地用は別紙をご覧ください)

快適をかたちに **KANES** 

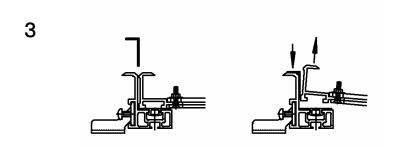
(木下地用は別紙をご覧ください) 作業は軍手等を着用して行ってください。



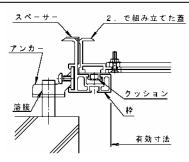
枠の取り付けを考慮して型枠を作り、受枠を確実に固定するため上図の位置に鉄筋を設けてコンクリートを打設します。



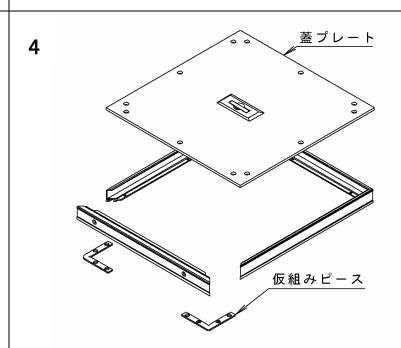
蓋フレーム(3辺、1辺)、蓋プレートを仮組みピースで仮組 みしてください。



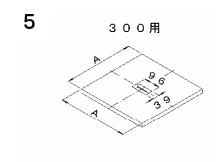
1辺ずつ蓋を持ち上げスペーサーを差し込んでください。



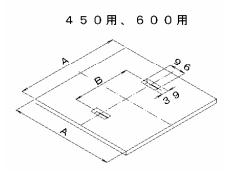
枠にアンカーを取り付け、アンカーを鉄筋に溶接固定します。 このとき枠にクッションをはめ込み、<u>蓋及びスペーサーをセットした状態</u>で枠の固定を行ってください。スペーサーは1個づつ上図の手順でセットしてください。



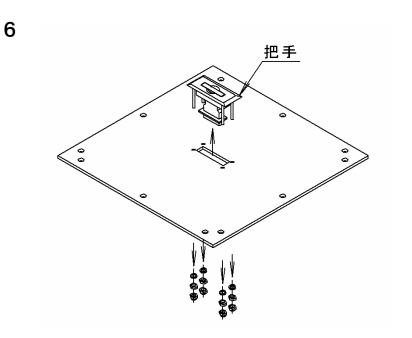
枠を固定後に蓋を外し、仮組みピースを外して蓋プレートを 取り出します。



	(IIIII)	
呼称	Α	В
300	291	
450	441	260
600	591	410

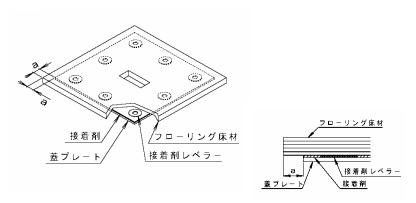


フローリング床材を上記の寸法に切断・切り欠き加工します。



把手を蓋プレートから外します。 スパナ[M4用、呼び7(付属)]をご使用ください。

7

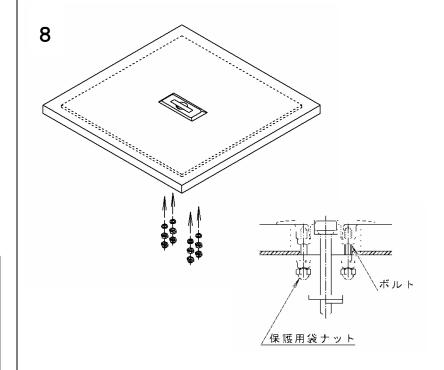


フローリング床材厚15mmは<u>a</u>寸法を17 mmとしてください。

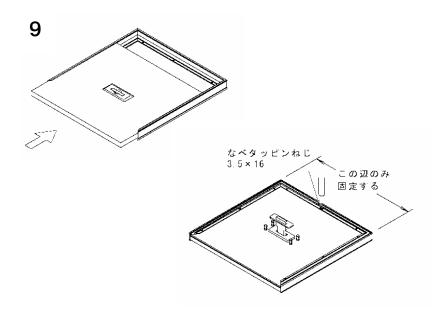
フローリング床材厚12.5mmは蓋プレー トとフローリング床材は同寸法です。

(本図はフローリング床材厚15mmです)

蓋プレートにフローリング床材を接着剤で固定します。 この時、接着剤レベラーを蓋プレートに均等に置き、レベラーと 同じ高さまで接着剤を塗布してください。

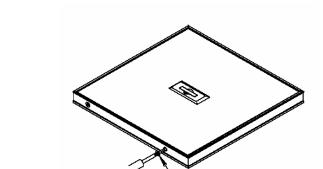


6. で外した把手を蓋プレートに取り付けます。 床材傷つき防止のため「保護用袋ナット」も忘れずに取り付けてく ださい。



8. で組み立てた蓋プレートを3辺の蓋フレームに挿入してください。 挿入後、蓋裏側からなベタッピンねじで図に示す辺のみを固定してく ださい。

呼称300は1ヶ所、呼称450・600は2ヶ所(辺の中心側)です。



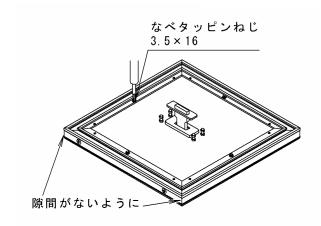
蓋フレーム1辺を皿木ねじ(2本)で3辺と<u>目地を合わせて</u>側面の ねじ穴で固定してください。

皿木ねじ 4.1×25

<u>注)皿木ねじはめいっぱい締め付けないでください。蓋フレーム</u> が変形する恐れがあります。

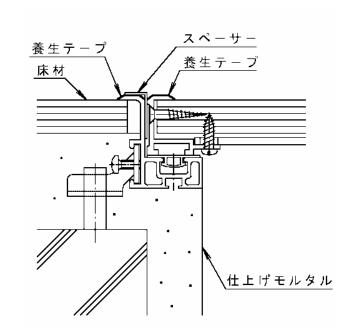
11

呼称	なベタッピンねじ の数量
300	4本
450-600	8本



蓋裏側から9. で固定した以外の3辺の蓋フレームをなべタッピン ねじで床材と固定してください。蓋フレーム1辺と蓋フレーム3辺の 突き合わせ部に隙間がないように固定してください。 12

10



目地部に養生テープ(別途)を貼り、枠に蓋及びスペーサーをセットした状態で仕上げモルタル、床仕上げを行います。